

広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会 令和5年度 総会

令和4年度活動報告及び令和5年度活動計画

広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会
事務局 広島県 商工労働局

令和5年6月23日



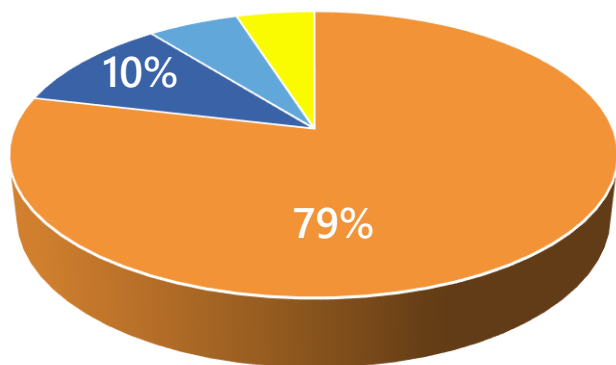
令和 4 年度報告

ニーズを有する県内の製造業や様々なシーズを有する研究者やスタートアップなど、カーボンリサイクルに関連した**126者**の会員が参画している（**R3年度末対比+48者**）

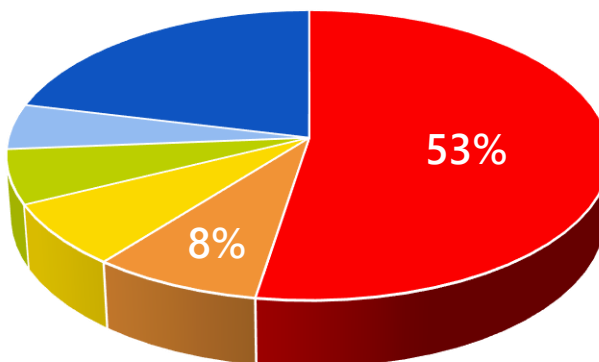
■広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会 会員 **126者**（R5.6.16）

- ・カーボンリサイクル等に関心のある企業、産業支援機関、行政機関など（法人会員）
- ・大学・試験研究機関に所属する研究者など（個人会員）

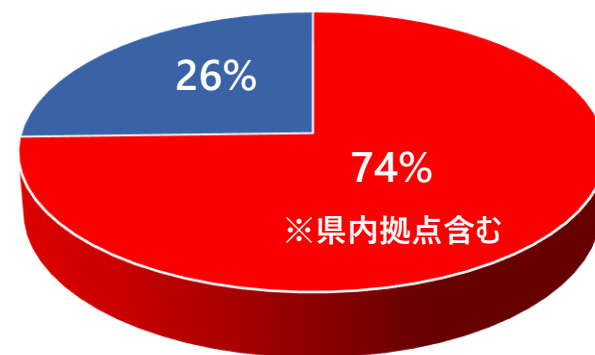
会員属性



企業会員の業種



会員の拠点



- 企業
- 産業支援機関
- 行政機関
- 大学・試験研究機関に所属する研究者

- 製造
- 建設
- 金融・保険
- 商社
- エネルギー
- その他

- 県内拠点
- 県外拠点

令和4年度は、①マッチング交流会等の交流イベント、②カーボンリサイクルに関する実証等の新規プロジェクト創出を目指すワーキンググループの設置、③県内高校生を対象とした次世代環境教育 等を実施した。

■ 令和4年度活動

日程	活動内容	日程	活動内容
6月9日	第1回マッチング交流会	12月2日	第2回ワーキング (テーマ③)
6月24日	総会 (終了後交流イベント)	12月20日	第3回ワーキング (テーマ③)
6月24日	第1回ワーキング (テーマ①)	12月23日	第2回ワーキング (テーマ②)
7月7日	第2回マッチング交流会	2月14日	第3回ワーキング (テーマ②)
7月25日	第2回ワーキング (テーマ①)	2月15日	カーボンサーキュラーエコノミー特別授業
8月24日	第3回マッチング交流会	2月17日	第5回マッチング交流会
9月28日	第4回マッチング交流会	3月10日	第4回ワーキング (テーマ②)
9月30日	カーボンサーキュラーエコノミー特別授業		
10月11日	第1回ワーキング (テーマ②)		
10月28日	第1回ワーキング (テーマ③)		
11月22日	Hiroshima Green Innovation Party		

①マッチング交流会は計5回実施し、カーボンリサイクルや関連技術について計16テーマを発表した。今後もテーマ設定を充実させ、広く情報発信を行っていく。



■ マッチング交流会成果

開催	発表テーマ	参加人数	参加企業等
5回	16テーマ	延べ300人以上	延べ200社以上

	開催日	発表者	発表テーマ	形式
①	2022/6/10	広島大学 津野地助教	オンデマンドな多孔質材料合成とCCUSへの展開	オンライン
		三菱ガス化学株式会社	環境循環型メタノール構想のご紹介	
②	2022/7/7	日本製紙株式会社	総合製紙業から総合バイオマス企業へ～日本製紙グループの取組みについて～	オンライン
		広島大学 斉間客員教授	カーボンリサイクルのあるべき姿と新たな技術展開	
③	2022/8/24	横河電機株式会社	微生物によるカーボンニュートラルメタン生成	オンライン
		株式会社寺田鉄工所	太陽熱利用による藻類へのCO ₂ 固定性能の向上	
		株式会社Eプラス	CO ₂ 固定化ブロックによる海藻生育と海の環境改善	
		一般社団法人カーボンリサイクルファンド	燃料転換技術等を中心としたカーボンリサイクルモデル事業検討について	
④	2022/9/28	広島大学 中島田教授	カーボンニュートラルとバイオテクノロジー	オンライン
		株式会社アルガルバイオ	Cultivating Algae's Potential, for a Better Future. ～人々と地球の未来に貢献する、藻類の可能性を解き放て！～	
⑤	2023/2/17	株式会社シアノロジー	微細藻類を用いた持続的なバイオプラ原料生産	ハイブリッド (ピッチ形式)
		SyncMOF株式会社	材料系スタートアップ成長の新しい形	
		株式会社OOYOO	Low-cost、high-performance carbon capture (低コスト、高効率 CO ₂ 回収)	
		株式会社レブセル	身近な場所から参加する事ができる二酸化炭素回収システム	
		株式会社ノヴェルジェン	複合微細藻類による水浄化・脱炭素システムによるカーボンニュートラルの実現	
		パーストープジャパン株式会社	グリーンギ酸を水素キャリアに	

CHANCE ～広島県カーボン・サーキュラー・エコノミー推進協議会（ピッチイベント）

①その他、スタートアップ企業との交流を目的とした「HIROSHIMA GREEN INNOVATION SESSION」を開催し、CHANCE会員の取組を国内外に発信した。（広島・東京両会場に約140名が来場、オンラインで約180名が視聴）

- 広島に縁のあるスタートアップと知事がセッション形式で広島の魅力を深堀
CHANCE会員や県内で研究・実証を行っているスタートアップ等から事業ピッチ

環境・エネルギーをテーマに、実証・研究フィールドとしての広島の魅力を語るイベント

HIROSHIMA GREEN INNOVATION SESSION

2022 11/22 Tue. 13:30-16:30 Venue: CIC Tokyo & ONLINE

				
出雲 充氏 株式会社 ユーグレナ	奥原 啓輔氏 プラチナバイオ株式会社	木村 周氏 株式会社アルガルバイオ	湯崎 英彦氏 広島県知事	藤瀬 里紗氏 CIC Tokyo





東京会場：CIC Tokyo

広島会場：広島大学ミライクリエ



登壇者等の詳細はこちら

②ワーキンググループでは、カーボンリサイクルに資する共同研究や実証プロジェクト等の立ち上げに向けたテーマを提案いただき、事務局よりテーマの進捗状況や熟度に応じた支援を実施した。

■事務局の支援内容

	テーマの進捗状況	事務局の支援
A	テーマの熟度を高める必要があるもの (賛同者のイメージが明確でない等)	賛同会員募集に向けたテーマのブラッシュアップ など
B	賛同する会員を集める必要があるもの	個別ヒアリングやマッチングイベントを通じた座組の設計 など
C	既に賛同する会員が集まっており、研究・議論を開始できる、されているもの	ワーキンググループの設置・会議運営 など
D	既に研究・議論が開始されており、共同研究や実証プロジェクト立ち上げの見込みが立っているもの	外部資金の調達・検討 国プロジェクトへの提案補助 など
E	具体的な外部資金を活用したFS調査やプロセス実証が開始されているもの	

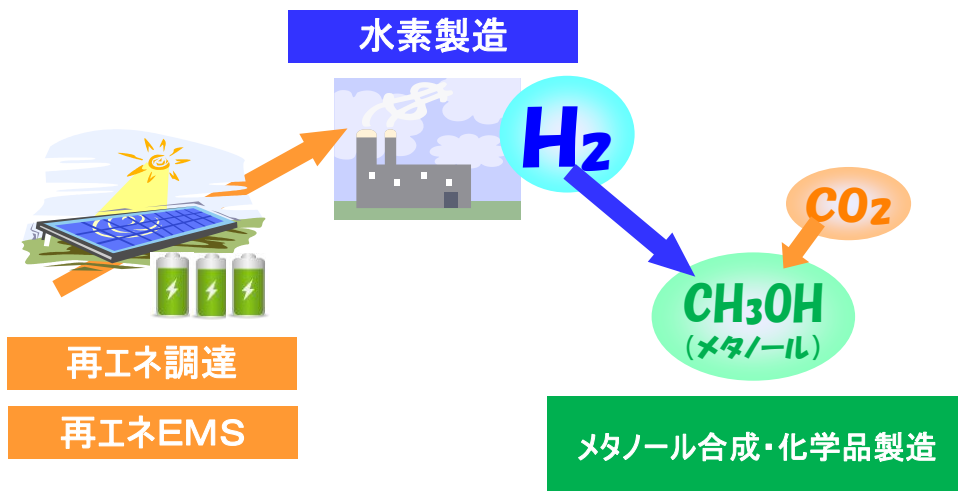


ワーキンググループ設置

②13のテーマより、最終的に3つのワーキングを設置した。テーマ毎に計9回の会議を開催し、社会実装に向けた議論を行った。

■ワーキング設置例

テーマ名	参加数	実施状況
広島都市圏におけるメタネーションの社会実装WG	11者	R5継続実施
CRに向けた再エネ調達と水素製造WG	5者	
燃料転換技術等を中心としたカーボンリサイクルモデル事業検討	29者	R4末にて終了



③環境エネルギー分野における次世代を担う現役高校生らを対象とした、カーボン・サーキュラー・エコノミーを学ぶ特別授業を実施した。

■ケース1：化石燃料のメリット・デメリットについてチームに分かれてディスカッションを行う広島叡智学園の生徒達



■ケース2：大崎上島で行われているカーボンリサイクル実証研究について学習し、ディスカッションを行う広島商船高専の生徒達



<協力会員>

一般社団法人日本微細藻類技術協会（IMAT）、大崎クールジェン株式会社（非会員）、広島商船高等専門学校
広島大学、マツダ株式会社、ランデス株式会社

令和5年度活動計画

令和5年度についても、引き続き①イベントを通じた様々な主体との個別マッチング支援、②実証や新規プロジェクトの創出を目指すワーキンググループの設置、③次世代環境教育プログラム 等を実施予定。

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
----	----	----	----	----	----	-----	-----	-----	----	----	----

①
マ
ッ
チ
ン
グ

会員間やスタートアップ等の情報交換や交流、共同研究や実証のきっかけとなるイベント等を実施

実施済み

月1回程度を予定

②
ワ
ー
キ
ン
グ

共同研究や実証プロジェクト等の創出に向け、具体的テーマを設定し、会員同士によるワーキンググループを設置

各テーマ毎に支援

③
次
世
代
教
育

初等・中等教育をターゲットとしたカーボンリサイクルの普及啓発

県内高校を対象に実施予定

令和5年度 第3回 マッチング交流会を開催します！

■ 令和5年7月26日（水）15:00～16:30（オンライン開催）

CHANCE 広島県
カーボン・サーキュラー・エコノミー
推進協議会
Council of HiroshimA for a carboN Circular Economy

[ホーム](#) [協議会](#)

講演Ⅰ 15:05～15:35（30分）

「国際液化水素サプライチェーン構築に向けた取り組み」

川崎重工業株式会社 水素戦略本部

営業推進部 部長 理事 河合宗一 氏

講演Ⅱ 15:45～16:15（30分）

「脱炭素社会構築に貢献する日立造船の水電解・メタネーション技術」

日立造船株式会社 脱炭素化事業本部 脱炭素化システムビジネスユニット

PtG技術部 PtG開発グループ グループ長 泉屋宏一 氏

イベント詳細・申込はCHANCEのHPからお願いします！



G7広島サミットでは、会員の皆さまのカーボンリサイクルに係る技術・取組等を本協議会を通じて世界へ発信。



広島県商工労働局イノベーション推進チーム

－ 環境エネルギー産業集積促進担当

－ カーボンリサイクル推進グループ

〒730-8511 広島市中区基町10番52号
電話：082-513-3368
メール：syo-kankyo@pref.hiroshima.lg.jp



本資料は、本県が信頼に足り且つ正確であると判断した情報に基づき作成されておりますが、その正確性・確実性を保証するものではありません。

本資料の著作権は本県に属し、本資料の一部または全部を、①複製、写真複製、あるいはその他の如何なる手段において複製すること、②本県の書面による許可なくして再配布することを禁じます。